

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 カナック

コード番号 1750 URL <http://www.kanac.co.jp/tousi/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 栄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 阿部 信

TEL 087-889-8111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,141	23.6	△125	—	△121	—	△121	—
21年3月期第1四半期	923	—	△156	—	△147	—	△333	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△18.66	—
21年3月期第1四半期	△51.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	4,435	1,624	36.0	244.80
21年3月期	5,130	1,705	32.6	256.51

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 1,595百万円 21年3月期 1,671百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	3,003	13.4	△95	—	△93	—	△92	—	△14.11
連結累計期間	8,238	6.3	101	—	105	—	86	—	13.19

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 6,527,200株 | 21年3月期 | 6,527,200株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 9,724株 | 21年3月期 | 9,244株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 6,517,766株 | 21年3月期第1四半期 | 6,519,823株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、株価回復や生産の一部で持ち直しの動きが言われているものの、依然として公共工事や民間建設工事が低調で、当社グループにとっては厳しい経営環境が続きました。

このような環境下にあつて、四国の既存エリアを始めとして各方面の工事の受注及び売上の確保に努めましたが、土木工事が落ち込んだことにより売上高が1,141百万円（前年同期比123.6%）となりました。

損益面につきましては、工事原価の低減に努めましたが、全般的な売上高不足により、経常損失が121百万円（前年同期経常損失147百万円）、四半期純損失が121百万円（前年同期四半期純損失333百万円）となりました。

なお、当社グループにおける売上高は、主要事業である建設事業において完成引渡し第3四半期及び第4四半期に集中する季節的変動要因があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて694百万円減少し、4,435百万円となりました。これは主に、売上債権の回収による受取手形及び完成工事未収入金等の減少849百万円や、手持工事の増加による未成工事支出金の増加124百万円などによるものです。負債合計は、前連結会計年度末に比べて613百万円減少し、2,811百万円となりました。これは主に、支払手形及び工事未払金等の減少468百万円、短期借入金の減少450百万円や、関係会社短期借入金の増加200百万円などによるものです。また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて80百万円減少し、1,624百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少121百万円などによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

1) 一般債権の貸倒見積額の算定方法

一般債権に係る貸倒引当金は、当該四半期における貸倒実績率に大きな変動がないため、直近の連結会計年度における貸倒実績率によって計上しております。

2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

3) 棚卸資産の評価方法

実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

4) 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、従来の方法と比べ、完成工事高は148,224千円、完成工事原価は130,623千円、完成工事総利益は17,600千円それぞれ増加し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は、それぞれ17,600千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	建設事業 (千円)	兼業事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	722,193	201,675	923,869	—	923,869
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	29,369	29,369	△29,369	—
計	722,193	231,045	953,239	△29,369	923,869
営業利益又は営業損失(△)	△103,370	328	△103,042	△53,007	△156,050

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	建設事業 (千円)	兼業事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	924,798	216,733	1,141,531	—	1,141,531
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	31,569	31,569	△31,569	—
計	924,798	248,302	1,173,101	△31,569	1,141,531
営業損失(△)	△44,296	△18,941	△63,237	△61,930	△125,168

(注) 1 事業区分の方法は、社内管理区分を勘案して区分しております。

2 各事業区分に属する主要な内容

- (1) 建設事業 電気通信設備工事、電気設備工事、給排水・衛生・空調設備工事、土木工事及び上下水道工事に関する事業
- (2) 兼業事業 工事資材販売、電子機器の組立加工、警備業、不動産賃貸業等に関する事業

3 会計処理の方法の変更

当第1四半期連結累計期間

(工事契約に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更・会計処理基準に関する事項の変更に記載の通り、当第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方式によった場合に比べて、建設事業の売上高が、148,224千円増加し、建設事業の営業損失が17,600千円減少しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
特記事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	561,054	597,236
受取手形・完成工事未収入金等	1,065,899	1,915,322
未成工事支出金	287,453	162,701
商品及び製品	1,442	2,153
原材料及び貯蔵品	58,929	55,166
繰延税金資産	8,491	9,113
その他	57,024	50,484
貸倒引当金	△3,569	△5,971
流動資産合計	2,036,725	2,786,208
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,243,451	1,243,131
機械・運搬具	217,283	217,283
土地	895,253	895,253
リース資産	7,620	7,620
建設仮勘定	51,630	11,356
その他	154,423	154,213
減価償却累計額	△1,032,403	△1,019,641
有形固定資産計	1,537,260	1,509,218
無形固定資産		
その他	12,403	12,922
無形固定資産計	12,403	12,922
投資その他の資産		
投資有価証券	507,149	471,190
破産債権、更生債権等	1,154,130	1,163,630
繰延税金資産	25,846	19,764
その他	240,697	254,992
貸倒引当金	△1,078,222	△1,087,302
投資その他の資産計	849,601	822,274
固定資産合計	2,399,264	2,344,415
資産合計	4,435,989	5,130,623

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	660,598	1,128,660
短期借入金	381,196	831,196
関係会社短期借入金	500,000	300,000
未払法人税等	573	7,738
未成工事受入金	186,348	68,374
リース債務	1,524	1,524
役員賞与引当金	—	900
賞与引当金	51,838	54,338
その他	224,153	232,563
流動負債合計	2,006,230	2,625,295
固定負債		
長期借入金	61,005	71,304
役員退職慰労引当金	153,623	170,108
退職給付引当金	537,346	529,161
リース債務	4,826	5,207
繰延税金負債	35,565	17,110
その他	12,663	6,732
固定負債合計	805,029	799,623
負債合計	2,811,260	3,424,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	932,770	932,770
資本剰余金	695,280	695,280
利益剰余金	32,472	154,077
自己株式	△3,524	△3,445
株主資本合計	1,656,998	1,778,681
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△61,518	△106,754
評価・換算差額等合計	△61,518	△106,754
少数株主持分	29,249	33,776
純資産合計	1,624,729	1,705,704
負債純資産合計	4,435,989	5,130,623

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高		
完成工事高	722,193	924,798
兼業事業売上高	201,675	216,733
売上高合計	923,869	1,141,531
売上原価		
完成工事原価	727,387	884,242
兼業事業売上原価	166,755	188,429
売上原価合計	894,143	1,072,671
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	△5,193	40,556
兼業事業総利益	34,920	28,303
売上総利益合計	29,726	68,860
販売費及び一般管理費		
役員報酬	51,509	43,511
従業員給料手当	42,266	37,002
役員賞与引当金繰入額	950	—
賞与引当金繰入額	8,657	5,845
役員退職慰労引当金繰入額	3,343	16,076
退職給付引当金繰入額	1,471	2,132
貸倒引当金繰入額	448	—
その他	77,131	89,460
販売費及び一般管理費合計	185,776	194,028
営業損失(△)	△156,050	△125,168
営業外収益		
受取利息	159	283
受取配当金	6,586	3,119
その他	3,680	3,794
営業外収益合計	10,426	7,196
営業外費用		
支払利息	2,137	3,561
その他	177	—
営業外費用合計	2,315	3,561
経常損失(△)	△147,938	△121,534
特別利益		
固定資産売却益	3,671	—
貸倒引当金戻入額	—	2,845
保険解約返戻金	—	13,389
特別利益合計	3,671	16,234

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
特別損失		
固定資産除却損	20	—
投資有価証券評価損	1,389	—
ゴルフ会員権評価損	—	2,325
工事損失引当金繰入額	208,000	—
貸倒引当金繰入額	9,225	—
特別損失合計	218,635	2,325
税金等調整前四半期純損失(△)	△362,903	△107,624
法人税、住民税及び事業税	1,848	5,483
法人税等調整額	△27,765	13,023
法人税等合計	△25,917	18,507
少数株主損失(△)	△3,920	△4,527
四半期純損失(△)	△333,065	△121,604

6. その他の情報

生産・受注及び販売の状況

(1) 建設事業

項目	当第1四半期連結会計期間 (平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで)		前年同四半期比 (%)
	金額 (千円)		
期首繰越高			
設備工事	478,654	(20.7%)	37.0
通信工事	674,184	(29.1)	134.7
土木工事	1,161,277	(50.2)	90.3
合計	2,314,115	(100.0)	75.1
期中受注高			
設備工事	283,142	(22.4)	64.7
通信工事	678,671	(53.6)	76.1
土木工事	304,443	(24.0)	113.7
合計	1,266,257	(100.0)	79.2
期中完成工事高			
設備工事	162,695	(17.6)	238.1
通信工事	673,477	(72.8)	125.1
土木工事	88,625	(9.6)	76.7
合計	924,798	(100.0)	128.1
期末繰越高			
設備工事	599,101	(22.6)	36.0
通信工事	679,378	(25.5)	79.5
土木工事	1,377,095	(51.9)	95.8
合計	2,655,574	(100.0)	67.1

(注) 1. 上記金額には消費税等を含んでおりません。

2. () 内は構成比率であります。

(2) 兼業事業

項目	当第1四半期連結会計期間 (平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで)		前年同四半期比 (%)
	金額 (千円)		
兼業事業売上高			
資材販売	90,152	(41.6%)	138.8
機械組立加工	42,150	(19.5)	88.1
不動産賃貸	10,916	(5.0)	93.7
警備請負等	73,513	(33.9)	95.2
合計	216,733	(100.0)	107.5

(注) 1. 上記金額には消費税等を含んでおりません。

2. () 内は構成比率であります。

以上